

「核兵器のない世界」を築いていくという確固としたメッセージを国際社会に発信することになる。また、オバマ大統領にとっては「核兵器を使ったことがある唯一の核兵器国として、行動する道義的責任」を果たすことになり、「核兵器のない世界」に向かって大きな一歩を踏み出すことになると考える。

被爆者の方々には、オバマ大統領の訪問についてはさまざまな思いがあると考え、未来に向けての重要な取り組みであることをご理解いただき、市民の皆様には、オバマ大統領の長崎訪問を歓迎していただきたいと考えている。

伊王島を拠点とした海洋観光

問 長崎の交流人口をふやすため、伊王島を拠点とした高島、端島、野母崎などを巡る海洋観光ルート開発などを行うべきと考えるが、見解を伺いたい。

答 本市にある特色ある島々の中心に位置する伊王島は、平成23年3月の架橋後来島者が増加し、中核施設である天然温泉リゾート施設「やすらぎ伊王島」には、年間約20万人が訪れている。そのほか、世界遺産登録に向けて取り組んでいる高島と端島、日本最後の島の炭鉱であり現場体験ができる

内唯一の施設を有する池島、天然の炭酸温泉施設等を有する野母崎地区がある。これらの地域を結びつけることによって、海から長崎独特の美しい海岸線を初め、自然や風景を船から楽しめることは観光客にとっても大変魅力的なものと考えられる。今後は、それぞれの島の魅力の情報発信に努めるとともに、島を結ぶアクセスを含め、マリンスポーツ等も絡めた海洋観光ルートの開発の可能性について、旅行者や船舶運航事業者なども協議を行いたい。

(個人質問)

市民クラブ

キリスト教関連資料の世界記憶遺産登録

問 本市に数多くある貴重なキリスト教関連資料の世界記憶遺産登録に取り組むべきと考えるが、見解を伺いたい。

答 市内には、カトリック長崎大司教区や日本二十六聖人記念館、長崎純心大学などに、貴重なキリスト教関係資料が数多く所蔵されている。また、長崎歴史文化博物館、外歴史民俗資料館、ド・ロ神父記念館などの公共施設

にも多くのキリスト教関連資料が保管されている。ご指摘のとおり、キリスト教関連資料の世界記憶遺産登録は、平成28年の世界遺産登録を目指している「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の世界遺産価値を理解してもらうために、大変意義のある取り組みであると考えているが、まずは世界遺産登録を推進している関係自治体と相談するとともに、市内の関係機関等と連携して資料の把握や整理に取り組みたい。



▲ド・ロ神父記念館

世界記憶遺産とは、直筆の文書、絵画、地図、音楽、写真などで世界的に重要なものを、最もふさわしい技術で保存し、その存在と重要性の認識を高めることを目的としたユネスコが主催する事業の一つ。

学校における食物アレルギー対応

問 学校における食物アレルギーは、非常に深刻な状況であり、学校現場は

対応に苦慮しているため、学校現場の声を踏まえ体制整備を進めてほしい。また、栄養教諭・学校栄養職員全校配置が必要だと考えるが、見解を伺いたい。

答 学校における食物アレルギーの対応については、栄養教諭・学校栄養職員が中核を担っているが、全職員が共通理解のもと連携し、学校全体で取り組むことがより重要であり、おののが役割を認識し責任を持って対応することにより、安全安心な給食の提供ができるかと考える。今後、教育委員会を中心に、校長、共同調理場長、栄養教諭等で組織する学校給食食物アレルギー対策検討会での協議を通じ、現場の課題に対応するとともに、おのの役割を明確にし、全職員が取り組む体制となるよう食物アレルギー対応マニュアルの改訂を行う予定である。栄養教諭等については、長崎県市町村教育委員会連絡協議会や全国都市教育長協議会を通じ、県や国に対し積極的な配置を要望している。

明政・自由クラブ

中心市街地活性化

問 長崎玉屋を中心とした新大工町地